

## WebARENA コンテナサービス仕様

### 1. 技術的条件

#### (1) コンテナ管理サーバー

1 サービス ID に対して 1 台のコンテナ管理サーバーを使用することができます。管理ツールとして Rancher Labs 社が提供する Rancher を利用します。

コンテナ管理サーバーは、コンテナ管理のための GUI および API を提供します。契約時に GUI のパスワードおよび API を使うための認証情報を通知します。

インターネットを經由した遠隔操作で Docker ホストの追加・削除、Kubernetes 環境の構築、コンテナの作成・削除などの機能を提供します。当社は、コンテナ管理サーバーが相当の期間にわたり利用することができない、又は接続に時間を要すること、又はコンテナ管理サーバーの機能が適切に動作しないことにより生じた損害について一切の責任を負いません。

#### (2) Docker ホスト

コンテナにリソースを提供する仮想サーバーです。本サービスで提供する Docker ホストには二つのタイプがあります。

- ・サーバー一体型：本サービスで提供するパブリック IaaS
- ・持ち込み型：本サービスとは別にお客さまが準備されるパブリック IaaS やオンプレミスのサーバー

Docker ホスト(サーバー一体型)は、作成時に OS、Docker などの初期インストールおよび設定を行い、Kubernetes 環境を構築します。Docker ホスト(持ち込み型)を利用して Docker ホストを初期構築する場合は、OS、Rancher、Docker、Kubernetes のバージョンにご注意ください。本サービスで提供する Rancher バージョンに対して Rancher Labs 社がサポートする OS、Rancher、Docker、Kubernetes のバージョンの組み合わせを利用する必要があります。

Docker ホスト(サーバー一体型)は複数スペックの Docker ホストを提供します。Docker ホスト(サーバー一体型)のスペック変更はできません。

Docker ホストは、WebARENA 共通利用規約第 4 章に定める契約者の義務を遵守し、お客さま自身で OS や Docker などのバージョン管理、Docker ホストを管理する必要があります。

インターネットを經由した遠隔操作により Docker ホストの管理を行うこととし、Docker ホストの管理に際して当社が Docker ホストを運用するデータセンターに立ち入ることはできません。当社は、契約者の適切な Docker ホストの管理を欠いたために生じた損害について、一切責任を負いません。お客さまは、お客さまの適切な Docker ホストの管理を欠いたために当社に生じた損害を賠償する責任を負います。

#### (3) Docker ホスト(持ち込み型)の利用

コンテナ管理サーバーに対して HTTPS(443)の通信を許可する設定が必要です。

#### (4) コンテナオーケストレーションツール

本サービスは、コンテナ管理サーバーから、オーケストレーションツール「Kubernetes」を使った環境を自動構築します。オーケストレーションツールには Cattle の利用も可能です。自動構築完了後の Kubernetes 環境の管理についてはお客さま自身で管理していただく必要があります。また、コンテナ管理サーバからインストールされたもの以外の Kubernetes 環境については動作保障いたしません。

#### (5) インターネットへの接続

本サービスは、契約者がその端末機器をインターネットに接続するために必要なサービスを提供しません。契約者がその端末機器をインターネットに接続するための手段を契約者の責任において用意する必要があります。

#### (6) サービスの提供中止

契約者は、WebARENA 共通利用規約第 24 条(提供の中止)に定める理由により、本サービスが

相当の期間にわたり利用することができない事態が日常的に生じうるものであることを了承するものとします。

(7) データ・ソフトウェア等のバックアップ

当社は、本サービスを提供する設備に保存されているデータ・ソフトウェア等の滅失、毀損に備えて複製、復元を行うサービスの提供をしません。コンテナサービス利用規約第12条（データ等の取り扱い）に定めるとおり、滅失、毀損、その結果発生する直接あるいは間接の損害について、当社はいかなる責任も負わないものとします。契約者は、滅失、毀損に備えて複製を行う必要があります。

(8) ログの非公開

当社は、本サービスを提供する設備に対するアクセスの状況の記録（以下、「ログ」といいます。）の内容を知らせるサービスを提供しません。当社はログの内容を知らせないことにより契約者に生じた損害について、一切の責任を負いません。

(9) 機能、性能の保証

各サービスに規定された役務は、結果を保証するものではなく、監視対象物件等の対象ソフトウェアが告知された範囲で、その機能、性能を、安定して得られるよう合理的かつ最善の作業を行うものとします。

(10) ソフトウェアの権利

本サービスで使用するソフトウェア（オープンソースコード・ソフトウェアを含む）については、当社は販売を行うものではなく、現時点で一般に入手可能なものを契約者に代わってインストールを行うものです。これらの各ソフトウェアの権利は各々の著作権者に帰属するものであり、当社はいかなる権利譲渡の代行を行うものではありません。ただし、当社が正式な契約に基づき入手し、納品されたソフトウェアについては、この限りではありません。

(11) NTP サービス

当社は、契約者に提供する Docker ホスト(WebARNEA SuitePRO V4 タイプ)に対して、当社が予め NTP サーバーを指定し提供します。契約者に提供するインスタンス（仮想専用サーバー）は、このサーバーのクライアントとして NTP サービスを利用できます。本 NTP サーバーが適切に動作しないことにより生じた損害について、一切の責任を負いません。また、当社が提供する NTP サーバーを予告なく変更する場合があります。このことにより生じた損害についても、一切の責任を負いません。

## 2. オプションサービス

(1) 技術サポート

当社は、本サービスに関する技術的問合せについて、オプションメニューとして提供します。技術サポートは、必ず回答することを保証するものではありません。技術サポートの回答時間は、相当の期間にわたり回答することができない場合が日常的に生じうるものであることを了解するものとします。技術サポートの回答内容、回答に係る時間により、契約者又は第三者に生じた直接あるいは間接の損害について、当社は一切の責任を負いません。

## 3. 制限事項

(1) 特定の IP アドレスからの接続制限

本サービスは設備を攻撃から保護する為に、特定 IP アドレスからのアクセスを制限することがあります。